

# スタジオプログラム 歴史人物史展示

## (1) 基本方針

- ・米百俵プレイスに導入する機能のバックグラウンドとして、米百俵を基本テーマに史実を伝え・学べる場、長岡でイノベーションに取り組むに値するつながりを伝える展示とする
- ・総合学習の小学生及び観光客をメインターゲットとする
- ・デジタル技術を活用した体験・思考型の展示を行う
- ・市内各歴史展示施設へと誘導するプラットホーム的な役割を担う

## (2) 実施プログラム方針

- ・長岡の先人がどのように学び、成功したか知ることで、将来を考えるきっかけとする
- ・学校で教えないような事柄・ストーリーをメインに、子どもたちが親しみを持ってもらえる展示を実施
- ・テーマの基本的な史実をわかりやすく展示
- ・流行り廃りがなく、見たり触ったりすることで楽しめる展示
- ・収蔵品は持たない

## (3) スケジュール

	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
計画・設計	基本構想	基本計画 基本設計	実施設計				
A2街区 制作施工				制作施工	オープン		
B2街区 制作施工						制作施工	オープン

## 展示内容

### ◆ 米百俵

#### ① 国漢学校跡地という場の記憶をよみとく

- ・米百俵プレイスの場所性
- 国漢学校の位置を示す唯一の画像資料から長岡をよみとく

#### ② 小林虎三郎の思想と長岡市の人材教育

- ・小林虎三郎の生涯と思想
- 虎三郎の発想の仕方や着眼点等に注目した展示
- 長岡の三傑（小林虎三郎、河井継之助、三島億二郎）子ども時代のつながり
- ・国漢学校から現代までの教育活動

#### ③ 戯曲「米・百俵」と「米百俵の精神」の現在

- ・戯曲「米・百俵」の描かれた背景、内容
- ・戯曲を演じることによる世界的な「米百俵の精神」の広がり

### ◆ 長岡イノベーション史

#### ① 人物展示でたどる長岡のイノベーション史

- ・産業を中心に様々な分野で活躍した人物（長岡市出身、地域に貢献、全国・世界）
- ・長岡の先人の成功例、起業の手法等に注目した展示

※ 平成29年度に整理した「オール長岡の先人・偉人645人」は、データベースとして展示に活用する

※ 市内の各博物館等への導入機能も担う



小川當知「懐旧雑誌」下（明治12年刊）の挿絵（文書資料室所蔵）

## 展示場所イメージ

